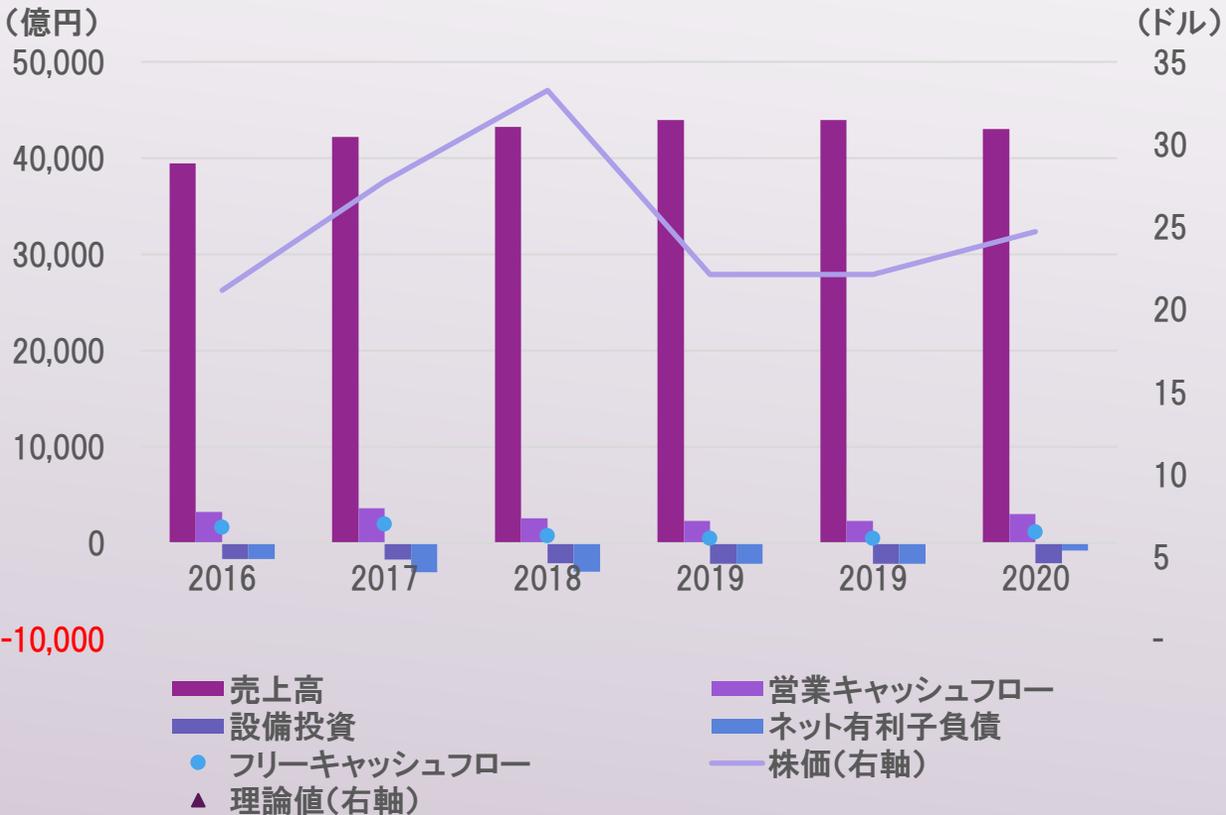


三菱電機

三菱電機は、電気・電子機器の製造・開発・販売を行っている。エネルギーおよび電気システム、産業オートメーションシステム、情報および通信システム、電子デバイス、家電製品などの事業セグメントで事業を展開している。エネルギーおよび電気システムセグメントは、電力および輸送システム、エレベーター、エスカレーター、監視制御システムを提供している。インダストリアルオートメーションシステムセグメントは、インダストリアルオートメーション製品およびシステム、測定および制御システム、自動車および電子製品、自動車マルチメディアシステムをカバーしている。情報通信システム部門には、無線、閉回路テレビ、宇宙、衛星通信システム、アンテナ、レーダー装置、情報通信ネットワークシステムが含まれる。電子デバイスセグメントは、電力、高周波、および光学デバイスを提供する。そして液晶ディスプレイ。家電セグメントは、空調および太陽光発電システム、テレビ、レコーダー、プレーヤーをカバーしている。その他のセグメントは、資材調達、物流、不動産、広告、金融サービスで構成されている。同社は1921年1月15日に設立され、本社は日本の東京にある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2020-03-31

三菱電機株式会社(TOKYO:6503)は、SCADA、IoT、モバイル、分析、およびクラウドオートメーション製品を製造、産業、およびビルディングオートメーション市場向けに注力する米国のソフトウェア企業であるICONICS, Inc.の残りの株式を取得すると発表した。三菱電機グループの100%子会社とする。この買収は、規制当局の承認およびその他の慣例的な完了条件の対象となり、2020年3月に終了する三菱電機の会計年度内に完了する予定。

日付	時間	ニュース
2020/05/19	-	三菱電機、名古屋製作所でローカル5Gの実証実験
2020/05/19	-	今やっておきたいエアコン試運転、3ステップとチェックポイント
2020/05/19	-	スマート工場を破る3つの攻撃箇所とは？ 見過ごされたリスクと防御方法(MONOist)
2020/05/19	-	シーホース三河、川村卓也と熊谷航との契約継続を発表(バスケットボールキング)
2020/05/19	-	千葉ジェッツ、新人賞ベスト5に輝いたコー・フリッピン、ベテランの大宮宏正と契約継続(バスケットボールキング)
2020/05/19	-	2027年までに巨大な成長を目撃する保護リレー市場三菱電機株式会社、シュナイダーエレクトリックSA、ファノックス・エレクトロニクス
2020/05/19	-	本日の【25日線 上抜き/下抜き】前場 上抜け = 270 銘柄 下抜け = 75 銘柄 (5月19日)

N評: NNNN

フリーキャッシュフローは売上高の3.8%と低いが、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの-0.4倍とマイナスであるため上から二番目の評価。株価は上昇しており25ドル。